

社協主催・福祉画・習字・陶芸展開かる

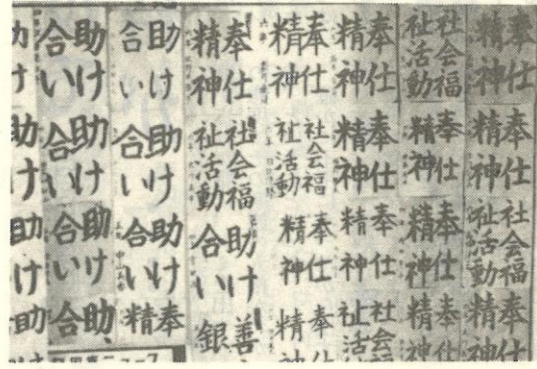
入賞児童・生徒の皆さん

賞	習字の部		ポスターの部		陶芸の部	
	学年	氏名	学年	氏名	学年	氏名
市長賞	4	山本 真生	5	角井 晶	6	好毅 裕子
	6	近藤 真貴	中2	新田 留美	6	嶋津 公子
社協賞	5	安井 亜樹	6	大川 美幸	5	渥美 満州
	6	大川 美幸	中2	神尾 雅彦	6	伊藤 久人
百五賞	4	金原 美子	4	伊藤 篤史	6	笹岡 愛子
	6	伊藤 篤史	中2	伊藤 篤史		
北信賞	6	小島 正行	4	神尾 智彦	4	中松 美智代
	6	牧野 亜弥子	中1	小林 隆幸		
ユニ賞	6	渥美 有紀	4	伊藤 正幸		
	6	佐波 昌代	中1	山本 久美子		
さんぎん賞	6	水谷 容子	5	西川 佐知	中2	館 尚志
	6	渡辺 宏則	中1	蛸子 真由美		
万古組合賞						
銀賞	4	伊藤 知世	4	大野 美果	4	井田 年哉
	4	中山 浩	6	大門 芳美	5	紫田 慎一
	4	宮田 治	中1	松島 かおり	6	後藤 井藤
銅賞	5	富沢 五月	中1	谷口 智子		
	4	山梨 由美	6	森 正樹	4	水谷 倫也
	4	神尾 智彦	6	牧野 亜弥子	4	山本 真生
	4	満中 三正	5	新田 洋海	5	富沢 文雄
	5	笹岡 篤史	中1	畑 直子	5	稲垣 平渡
	5	大野 真美	中2	鶴飼 山しげ	6	杉山 渡辺
	5	西川 佐知	中2	関谷 孝代	中3	水見 悦郎
	4	伊藤 藤さおり	中2	林 圭		

児童・生徒が自らの作品を通して福祉への理解を深め、またその作品を一般に展示して、地域住民の啓蒙を高める——こうした主旨で、例年開催して参りました福祉作品展を、本年は地場産業の陶芸をも加えて催しました。沢山の力作が寄せられ、ユニー阿倉川店、北伊勢信用金庫阿倉川支店、百五銀行阿倉川支店、第三相互銀行西阿倉川支店に一月二十六日から二月十四日まで展示致しましたとこ

ろ、多くの方々から好評を得ました。尚、協賛戴きました関係各位には、賞品等で大変ご心配いただきましたことをご披露申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

—社協事業部—
作品出品点数
習字 220点
ポスター 196点
陶芸 94点
合計 510点



習字の展示風景

新入学児童を持つ 父母の心構え

お子さんのご入学の日も近づきました。ほんとうに待ち遠しいことでしょう。学校生活を楽しく過ごすために、集団生活のしつけのポイントをチェックしてみましょう。

◎幼児をお持ちのおかあさんの一番大切な仕事は、子供の「基礎的習慣づくり」です。言わないと何一つしないようではいけません。

◎言われなくても、朝起きたら歯をみがき、顔を洗う習慣がだいたいついていきますか。

◎名前を呼ばれた時、「はい」と返事ができますか。

◎自分の名前を、読んだり書いたりできますか。

◎おかあさんと切り離されても自分を失わず、社会生活がやっつけていることが大事です。

◎気の合った(仲よし)お友達を幼稚園や家の周囲に何人か持っていますか。

て、課題の方に手をつけることができる子がよい子です。

◎ほしいものがあっても、わけを話せば、あきらめたり、次の機会があるまでがまんして待つことができるでしょうか。

◎「危いから、してはいけません」と言われれば、だいた守ることができるか。

◎いやなことでも、言われればがまんしてやりとげることができるか。

いまから入学までの残された時間に、ちゃんとマスターさせるようしつけをなさるのが、おかあさんのお役目だとお考えください。

海蔵小 一年担任

編集後記

厳しい長い冬です。この「かいぞう」が皆様のお手元に届く頃には、少しは春の兆しが見られることでしょう。

今年には国際障害者年。テレビ、新聞、雑誌等で、いろんな角度から問題提起しています。私たちも、自分たちの住む地域のかかわりの中で、この問題を考えてみたいと考え、特集しました。紙面全体を通して、ご意見

ご批判を賜りたく存じます。

編集委員

- 野崎 英治
- 石崎 三男
- 藤田 愛子
- 大森 美代子
- 加藤 美代子
- 地区市民センター

いろいろな自分でしたいことがあっても、またはしたくない気持ちが強くて、自分を抑え

◎性格づくりの面では、セルフコントロール(自律心)をつけることです。

◎近所のお店に、一人でお使いに行くことができますか。